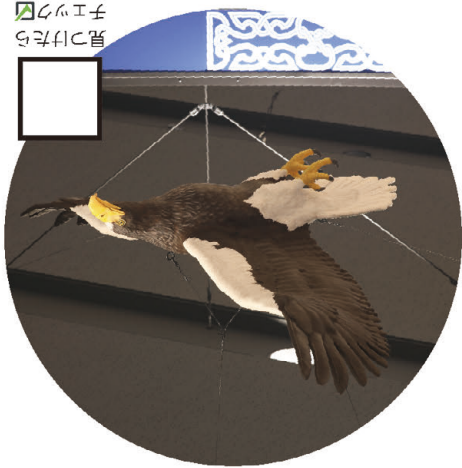


アイヌ語で「カパツチリ」などと呼ばれ、ウシの羽は和人との交易において重要な品物で、矢の矢羽根に用いられます。



関連テーマ：ウレシバ、ウコアプカシ、イケレウシテンパテンバ

### オオウシ

山折り

アイヌ語で「イソサツケカムイ(獲物を授けるカムイ)」や、「クンネレカムイ(夜に鳴くカムイ)」などと呼ばれます。ヒグマと関わりが深いカムイで、鳴き声でヒグマがいるところを教えるといわれています。



関連テーマ：ネナキ

### エゾウクロウ

山折り

アイヌ語で「エトウピリカ (<ちばしが美しい)>と呼ばれ、和名「エトピリカ」はアイヌ語がもとになった言葉です。千鳥はアイヌ語がもついたままの皮で衣服を北部では、羽毛がついたままの皮で衣服をつくりました。



関連テーマ：ウレシバ、イケレウシテンパテンバ

### エトピリカ

山折り

### オオジシギ

関連テーマ：ウコアプカシ



見つけたらチェック

アイヌ語で「チピヤク」などと呼ばれています。鳴き声が名前の由来という説もあります。和人が舟に交易品を積んでやってくることを知らせるといわれています。

山折り

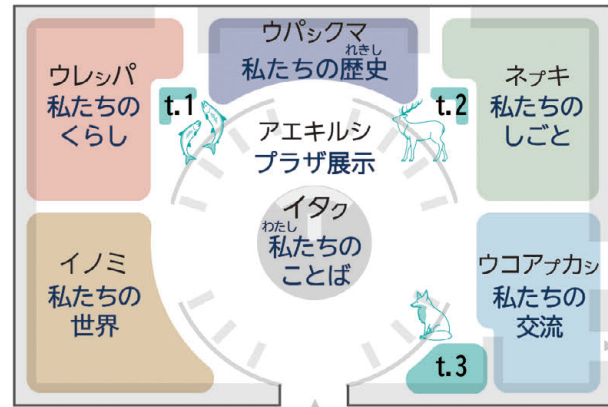


NATIONAL AINU MUSEUM 国立アイヌ民族博物館

## 基本展示室で 千カッウタラフナラ!

とりたちをさがせ!

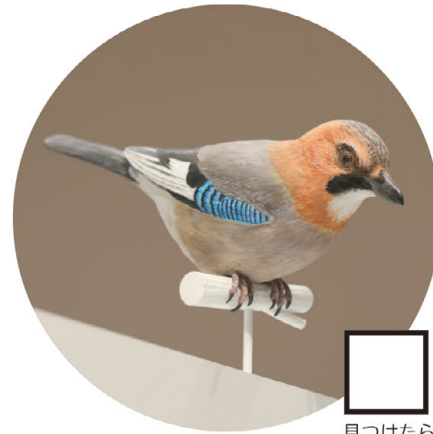
展示室にはアイヌ文化と関係する生き物があるよ。さがしてみよう。



t.1,t.2,t.3 ... イケレウシテンパテンバ 探究展示テンパテンバ

### ミヤマカケス

関連テーマ：イタク



見つけたらチェック

アイヌ語で「エヤミ」や「パラケウ」と呼ぶ地域もあります。雄弁なカムイとされ、その雄弁さにあやかるといわれています。

山折り

アイヌ語で「トキト」、「アソラサハ(あの「アソラサハ」の「トキト」などや、「トキト」などや、世の化け物)」と呼ばれています。



基本展示室全体  
関連テーマ：

### コノハズク

アイヌ語で「アツ」や帯広などの一部地域では「フニ」と呼ばれます。子どもをあやし、子守をするカムイとされます。



### エゾモモンガ

関連テーマ：ウレシバ

山折り

### シマフクロウ

関連テーマ：イノミ



見つけたらチェック

アイヌ語で「コタンコロカムイ(村を守るカムイ)」などと呼ばれます。ヒグマとならびとても位の高いカムイで、つかまえたときには厳格な霊送り儀礼を行いました。